

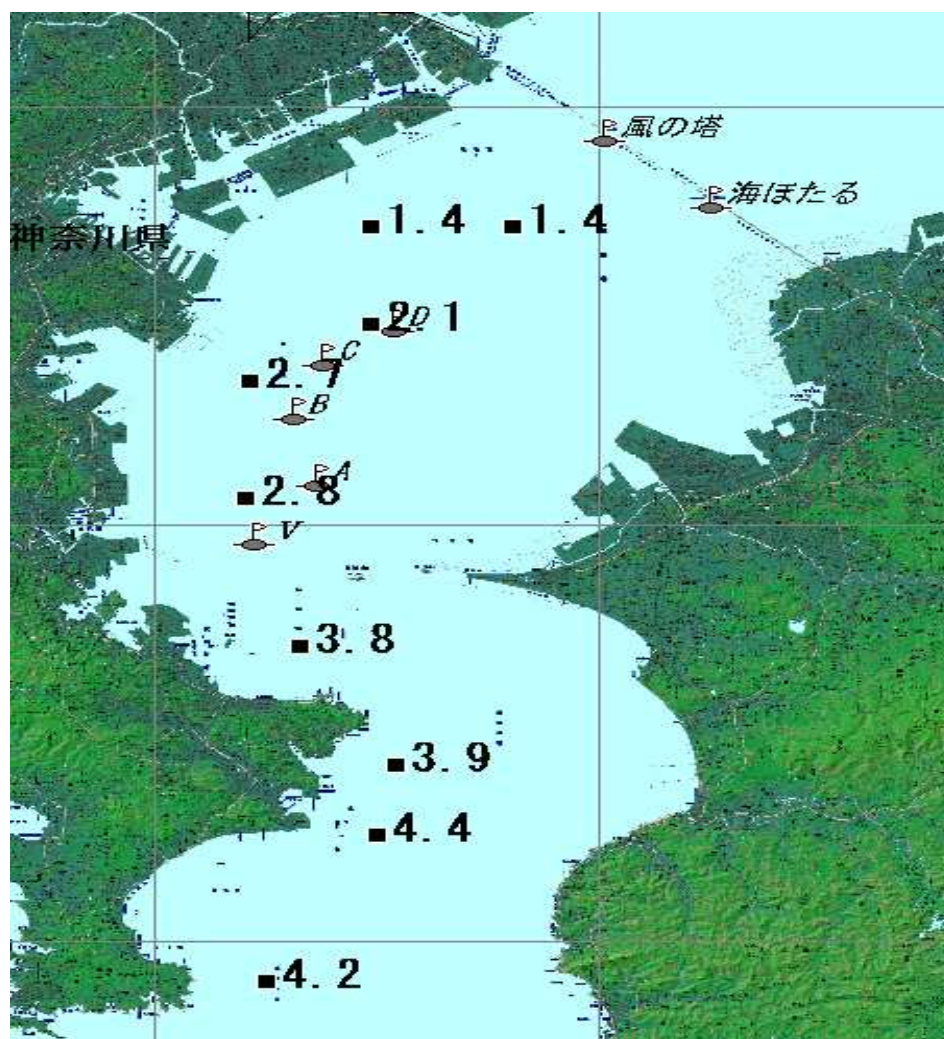
東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター

2005/08/01

漁業調査指導船江の島丸により東京湾調査を実施しました。

- 観音崎以北では水色は悪く、赤潮の一步手前です。
- 表層と底層の温度の差は、 11°C 程度です。
- 中ノ瀬の西側では、外洋水の浸入による高塩分水が底層に分布しています。
- Dブイよりも北では、貧酸素水塊（ 2.5ml/l 以下）が拡がり、底層の溶存酸素量が低くなっています。
- Cブイより南では、貧酸素水塊（ 2.5ml/l 以下）は高塩分水によって中層に押し上げられ、溶存酸素量は水深十数mで最も低くなっています。



底層の溶存酸素量 (ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター
資源環境部
電話 046(882)2313